

〔輸入加糖調製品売渡し及び買戻し申込書〕は、売買用 Web サイトを利用して作成できます。

(別紙第 3 号様式)

加糖調製品糖平均輸入価格は、四半期の初日の 3 日前までに農林水産大臣から告示されます。

独立行政法人農畜産業振興機構
理事長 殿

輸入申告単位であれば種類が違ってても物品を「HSコード・糖種」毎に入力できます。件数は 5 件を超えて追加できます。

砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律に基づき、下記により輸入加糖調製品を売渡し、かつ、買戻したく、独立行政法人農畜産業振興機構業務方法書及び輸入加糖調製品売買要領を了知のうえ所定の書類を添えて申し込みます。なお、本承諾書交付後に、承諾書の内容が輸入許可等の内容と異なった場合は、売渡し及び買戻しの契約の変更が必要となることについて了知します。

記入例

輸入加糖調製品売渡し及び買戻し申込書

受理No.00012 号

19.6.27

平成 31 年 6 月 27 日

売買用 Web サイトで作成する場合は押印省略。

申込者住所 〒106-8635 東京港区麻布台 2-2-1
名称 株式会社農畜輸入販売

役職・氏名 代表取締役 農畜 太郎 (印)

輸入申告入力控の申告年月日を記入してください。

記

加糖調製品糖平均輸入価格	平均輸入価格の適用期間	輸入申告をする税関名(支署又は出張所)	輸入申告年月日	輸入申告番号	蔵置場所(倉庫名)	売買差額合計
円	4月1日から6月30日まで	東京税関大井出張所	平成31年6月28日	123 4567 8910	大井埠頭地区指定保税地域	3,400,653 円

	種類	統計品目番号	売買数量(輸入申告数量)	売渡価額		買戻価額		売買差額	関税の課税標準となるべき価格	原産地	-	適用
				単価	金額	単価	金額					
1	ココア調製品	1806.20-190	63.672M/T	192,322 円	12,245,526 円	-	12,306,246 円	60,720 円	60,720,000 円	シンガポール		
2	その他調製品	2106.90-590	17.500M/T	91,296 円	1,597,680 円	111,785 円	1,956,237 円	358,557 円	1,245,000 円	シンガポール		
3	その他調製品	2106.90-510	140.000M/T	120,419 円	16,858,660 円	-	19,840,036 円	2,981,376 円	10,352,000 円	シンガポール		
4								円	円			
5								円	円			

買戻価格が譲許税率で足りきられて整数では単価が算出できない場合は「-」と表示されます。

担保区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特定担保 <input type="checkbox"/> 根担保 (担保番号:)	納付方法	<input type="checkbox"/> 担保金充当 <input type="checkbox"/> 個別納付 <input type="checkbox"/> 個別納付(延長) <input type="checkbox"/> 一括納付
------	--	------	--

特定担保で金銭を銀行振込みされる場合は、「担保提供書」は省略できます。

輸入加糖調製品の買入れ及び売戻し承諾書

承諾番号と年月日はこちらに表示されます。

申込者 株式会社農畜輸入販売
役職・氏名 代表取締役 農畜 太郎 殿
上記申込書のとおり承諾します。
この承諾書を交付することにより輸入加糖調製品売買要領の定めるところによる買入れ及び売戻しの契約が成立しました。

「関税の課税標準となるべき価格」は、輸入申告書の申告価格(CIF)の千円未満を切り捨てた価格が表示されます。なお、従量税が適用される輸入加糖調製品にあつては「-」を表示します。

承諾番号
年月日

輸加承

19.6.27

第 30-00012 号

独立行政法人農畜産業振興機構 理事長 (印)

電子署名済

電磁的記録で交付する場合、電子署名をもって理事長印に代えるため、押印はありません。

輸入加糖調製品売渡し及び買戻し申込書の記載注意

- 1 「輸入申告者」は、売渡等申込者が輸入申告をする者でない場合のみ記載すること。
- 2 「種類」は、別表1に掲げる輸入加糖調製品の種類（ココア調製品、粉乳調製品、調製した豆、コーヒー調製品、その他調製品）を記入すること。
- 4 「統計品目番号」は、別表1に掲げる輸入加糖調製品の統計品目番号を記入すること。
- 5 「売買数量（輸入申告数量）」の記載は、M/T単位とし、小数点（M/T）以下第3位までとすること。
- 6 「売渡価額の単価」は別表3に基づき算出すること。
- 7 「買戻価額の単価」は別表4に基づき算出すること。
- 8 「売渡価額の金額」は「売渡価額の単価」に「売買数量（輸入申告数量）」を乗じて得た額で算出し、円未満の端数を切り捨てること。
- 9 「買戻価額の金額」は「買戻価額の単価」に「売買数量（輸入申告数量）」を乗じて得た額で算出し、円未満の端数を切り捨てること。
- 10 「関税の課税標準となるべき価格」は、輸入申告書の申告価格（C I F）の千円未満を切り捨てた価格を記入すること。なお、従量税が適用される輸入加糖調製品にあつては「－」を記入すること。
- 11 要領第4条第3項第5号に規定する申立書を添付する条件付き売渡し及び買戻しの申込みの場合は、適用欄に「条件付き」と記載し、納付方法は選択しないものとする。

(売買手続届出書は、売買用Webサイトを利用して作成できます。)

記入例

(別紙第1号様式)

平成〇〇年〇〇月〇〇日

独立行政法人農畜産業振興機構
理事長 殿

売買手続届出書

住所は郵便番号から記載してください。
名称は会社名を記載してください。
役職・氏名は代表者(委任状で委任した代理人)を記載してください。

住 所 〒106-8635 東京港区麻布台2-2-1
名 称 株式会社農畜輸入販売
役職・氏名 (役職) (氏名)

代表
者印

ココア
課印

又は

平成〇〇年〇月〇日からの売渡し及び買戻し契約に係る事務手続について、下記のとおり届けます。

なお、砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律に基づき、独立行政法人農畜産業振興機構業務方法書及び下記3により届け出た対象品目に係る売買要領を了知のうえ、売渡し及び買戻し契約の締結並びにそれに伴う事務手続を行うこととし、貴機構の事務手続の瑕疵以外の事由によって生じた不利益については一切の異議を申し立ていたしません。

売買申込等の権限を委任する場合(内部委任)は、別紙2の委任状を提出の上、委任状に押印した代理人の印を押印してください。
品目ごとに複数の部署に委任する場合は、部署ごとに売買手続届出書及び委任状を提出してください。

1 売買申込みに使用する代表者の印鑑

	代表者の印鑑又は委任状で届け出る代理人の印鑑	
使用印鑑		
	又は	

2 売買用Webサイトの利用の有無

(次のいずれかに✓をし、該当する項目に必要な事項を記入してください。)

- (1) 売買用Webサイトを利用する → 3を記入してください。
 (2) 売買用Webサイトを利用しない → 下表及び4を記入してください。

(売買用Webサイトを利用できない理由を記入してください。)

(1)の売買用Webサイトを利用する場合は、ここに記入する必要はありません。

主に利用する売買申込方法

3 売買用WebサイトのログインID利用部署名等及び承諾書の送付先

部署 1

売渡等申込者用 ログインID	利用部署名		特産調整部 ココア課			
	対象品目		輸入加糖調製品			
	担当者情報	〒・住所	〒106-8635 東京港区麻布台2-2-1			
		電話番号	03-3583-9820	ファクシミリ番号	03-3583-8762	
		担当者氏名	農畜次郎	メールアドレス	〇〇〇@alic.go.jp	
		担当者氏名		メールアドレス		
		担当者氏名		メールアドレス		
担当者氏名		メールアドレス				
<p>売買申込等を部署ごとに行う場合は、部署1や部署2に分けて登録することで、ログインIDをそれぞれ発行することができます。</p>						

上の売渡等申込者の部署が売買事務手続を代行させる者（通関業者等）

売買事務手続 代行者用 ログインID	利用会社部署名		株式会社農畜倉庫 通関部			
	担当者情報	〒・住所	〒〇〇〇-〇〇〇 東京都大田区〇〇〇〇			
		電話番号	99-9999-9999	ファクシミリ番号	99-9999-9998	
		担当者氏名		メールアドレス		
		担当者氏名		メールアドレス		
		担当者氏名		メールアドレス		
	担当者氏名		メールアドレス			
<p>通関業者に売買手続を委託する場合は、ここに記入してください。 また、複数の通関業者に委託する場合は、すべての通関業者を記入してください。</p>						
売買事務手続 代行者用 ログインID	利用会社部署名		株式会社麻布台サービス 業務部			
	担当者情報	〒・住所	〒〇〇〇-〇〇〇 東京都品川区〇〇〇〇			
		電話番号	99-9999-9999	ファクシミリ番号	99-9999-9998	
		担当者氏名	麻布四郎	メールアドレス	〇〇〇@azabu.co.jp	
		担当者氏名		メールアドレス		
		担当者氏名		メールアドレス		
	担当者氏名		メールアドレス			
売買事務手続 代行者用 ログインID	利用会社部署名					
	担当者情報	〒・住所				
		電話番号		ファクシミリ番号		
		担当者氏名		メールアドレス		
		担当者氏名		メールアドレス		
		担当者氏名		メールアドレス		
	担当者氏名		メールアドレス			

注：売渡等申込者用のログインIDは、売買用Webサイトの全てのメニューを利用でき、売買事務手続代行者（通関業者等）用のログインIDは、申込みに必要な一部のメニューに限り利用できるものです。

上の売渡等申込者が申込みのみを行う場合の承諾書の送付先

メールによる 送付先	会社部署名		<p>通関業者に売買手続を委託せず、輸入申告の際に承諾書を通関業者に送付するのみの場合は、ここに記入してください。 また、複数の通関業者に委託する場合は、すべての通関業者を記入してください。</p>		
	電話番号				
	担当者氏名				
		メールアドレス			

4 売買用Webサイトを利用しない場合の売買事務担当者及び承諾書の送付先
 売買事務担当者（連絡先）

担当部署名	売買用Webサイトを利用する場合は、ここに記入する必要はありません。			
〒・住所				
電話番号				ファクシミリ番号
担当者氏名				メールアドレス

注：担当者が複数いる場合、全ての者について記載してください

承諾書の送付先

メールによる送付先	売買用Webサイトを利用する場合は、ここに記入する必要はありません。		
担当者氏名			

5 添付書類（初回の届出に限る。）

- (1) 初回の申込みにおいては、別紙1の「売渡し申込みについて」を添付すること。（指定糖並び輸入異性化糖及び輸入混合異性化糖に限る。）
- (2) 法人内における内部委任を行う場合は、別紙2の「委任状」を添付すること。

(注1) 届出の内容に変更が生じた場合は、変更部分に*印をつけて、機構に書面にて届け出るものとする。ただし、担当者情報欄及び承諾書の送付先の変更に限り、売買用Webサイトを通じて届け出ることができるものとする。

(注2) ログインIDを廃止する場合は、機構にその旨を記載したログインID廃止届出書（任意様式）を提出するものとする。

(記載注意)

- 1 本届出は、原則として代表者が届け出るものです。ただし、法人内における内部委任に限り別紙2の「委任状」で届けられた代理人が届け出ることができます。
- 2 「3の売買用WebサイトのログインID利用部署名等及び承諾書の送付先」について
 - ① 売渡等申込者の複数の部署で売買用Webサイトをそれぞれ利用する場合、各IDの管理責任の帰属が明確にわかるよう利用する部署ごとに記載してください。
 - ② 売買事務手続代行者（通関業者等）へのログインIDの付与を希望する場合、売買事務手続代行者用ログインID欄に記入してください。ただし、売買事務手続代行者用（通関業者等）にのみログインIDを交付することはできません。（国内産異性化糖を除く。）
- 3 「3 売買用WebサイトのログインID利用部署名等及び承諾書の送付先」及び「4 売買用Webサイトを利用しない場合の売買事務担当者及び承諾書の送付先」の各表については、適宜、追加又は抹消してください。
- 4 「3 売買用WebサイトのログインID利用部署名等及び承諾書の送付先」の対象品目は指定糖・国内産異性化糖・輸入異性化糖等・輸入加糖調製品・指定でん粉等のいずれか又は複数を記載してください。

既に指定糖等で委任状を提出されている方で、同一の代理人に輸入加糖調製品の売買を委任する場合は、「2 対象品目」にて、これまで届け出ている品目に加え、輸入加糖調製品に○を付けて、委任状を再提出してください。

(別紙2)

委任状

・内部委任する場合は、委任状を提出してください。
・複数の部署に委任される場合は、部署ごとに提出してください。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

住所は郵便番号から記載してください。
名称は会社名を記載してください。
役職・氏名は代表者を記載してください。

委任者
住所 〒106-8635 東京港区麻布台2-2-1
名称 株式会社農畜輸入販売
役職・氏名 代表取締役 農畜 太郎

代表
者印

当社は、独立行政法人農畜産業振興機構業務方法書及び下記2の対象品目に係る売買要領に基づき、独立行政法人農畜産業振興機構との間で締結する買入れ及び売戻しの契約について、下記1の者を代理人と定め、下記3の事項に関する権限を委任します。

併せて代理人の使用する印鑑をお届けします。

記

1 代理人

住所 〒106-8635 東京港区麻布台2-2-1
名称 株式会社農畜輸入販売
役職・氏名 ココア課 課長 農畜 次郎

2 対象品目

指定糖・国内産異性化糖・輸入異性化糖等・**輸入加糖調製品**・指定でん粉等

3 委任事項

平成〇〇年〇月〇日からの2の対象品目に係る売渡し及び買戻しの申込み並びに同申込みに係る承諾書の受領及び当該売買差額（延納金及び延滞金を含む。）の納付に関する一切の事項



注1：委任者の役職・氏名は代表者に限るものとする。

注2：2の対象品目に○をつけること。

(担保提供書は、売買用Webサイトを利用して作成できます。)

記入例（金銭（根担保）の場合）

(別紙第6号様式)

担 保 提 供 書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

独立行政法人農畜産業機構
理事長 殿

(提供者)

名称 株式会社農畜輸入販売

役職 (役職)

氏名 (氏名)

代表印
者印ココア
課印

以下のとおり担保を提供します。

 新規担保 既存担保の異動・延長 (担保番号

又は)

1 担保額

金 銭	10,000,000円
-----	-------------

2 担保の種類

<input checked="" type="checkbox"/> 金銭	<input type="checkbox"/> 現金 <input checked="" type="checkbox"/> 振込 百十四銀行 東京支店 (普) 0370117
<input type="checkbox"/> 保証書	保証金融機関名： 保証書No.
<input type="checkbox"/> 法令保証証券	保証損害保険会社名： 保証証券No.
<input type="checkbox"/> 国債等	<input type="checkbox"/> 国債 <input type="checkbox"/> 地方債 <input type="checkbox"/> 金融債 銘柄・種類： 額面額： 償還日：

3 担保提供の目的

独立行政法人農畜産業振興機構との指定糖、異性化糖等、輸入加糖調製品又は指定でん粉等の売渡し及び買戻しの契約に係る担保

(1) 担保の提供区分

 特定担保 (売買申込予定日：

期間は1年以下としてください。

 根保証 (保証期間：平成〇〇年〇月〇日から平成〇〇年〇月〇日)

(2) 担保の提供品目

 指定糖 異性化糖等 輸入加糖調製品 とうもろこし でん粉

4 金銭担保を売買差額に充当する場合

 上記金銭は、当該契約に係る指定糖、輸入異性化糖等、輸入加糖調製品若しくは指定でん粉等の輸入許可書等を提出したとき又は国内産異性化糖の改定を行ったとき、売買差額に充当してください。

(注1) 該当事項にチェックを入れること。

(注2) 特定担保 (担保金・預託) の場合は、担保提供書の提出を省略できるものとする。

取崩す場合 (充当) は、チェックが入っていることをご確認ください。
納付通知書で別途納付する場合は、チェックは不要です。

記入例 (保証書の場合)

(別紙第6号様式)

担 保 提 供 書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

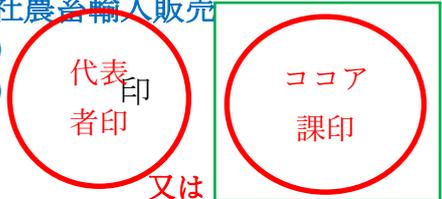
独立行政法人農畜産業機構
理事長 殿

(提供者)

名称 株式会社農畜輸入販売

役職 (役職)

氏名 (氏名)



以下のとおり担保を提供します。

新規担保 既存担保の異動・延長 (担保番号)

1 担保額

金 銭	10,000,000円
-----	-------------

2 担保の種類

<input type="checkbox"/> 金銭	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> 振込 (金融機関名 口座番号)
<input checked="" type="checkbox"/> 保証書	保証金融機関名：農畜銀行 麻布台支店 保証書No.1234567
<input type="checkbox"/> 法令保証証券	保証損害保険会社名： 保証証券No.
<input type="checkbox"/> 国債等	<input type="checkbox"/> 国債 <input type="checkbox"/> 地方債 <input type="checkbox"/> 金融債 銘柄・種類： 額面額： 償還日：

3 担保提供の目的

独立行政法人農畜産業振興機構との指定糖、異性化糖等、輸入加糖調製品又は指定でん粉等の売渡し及び買戻しの契約に係る担保

(1) 担保の提供区分

特定担保 (売買申込予定日：

根保証 (保証期間：平成〇〇年〇月〇日から平成〇〇年〇月〇日)

期間は1年以下としてください。

(2) 担保の提供品目

指定糖 異性化糖等 輸入加糖調製品 とうもろこし でん粉

4 金銭担保を売買差額に充当する場合

上記金銭は、当該契約に係る指定糖、輸入異性化糖等、輸入加糖調製品若しくは指定でん粉等の輸入許可書等を提出したとき又は国内産異性化糖の改定を行ったとき、売買差額に充当してください。

(注1) 該当事項にチェックを入れること。

(注2) 特定担保 (担保金・預託) の場合は、担保提供書の提出を省略できるものとする。

記入例

(別紙第 4 号様式)



保証人発信 (整理) 番号	1234567
------------------	---------

保 証 書

平成〇〇年〇月〇日

独立行政法人農畜産業振興機構
理 事 長 殿

連帯保証人 住 所 農畜銀行 麻布台支店
氏 名 支店長 ○○ ○○ (印)
債 務 者 住 所 〒106-8635 東京港区麻布台 2-2-1
株式会社農畜輸入販売
氏 名 代表取締役 農畜 太郎

支店
長印

本連帯保証人は、債務者が、独立行政法人農畜産業振興機構業務方法書の規定に基づき、下記 1 の期間内に独立行政法人農畜産業振興機構と締結する指定糖、異性化糖等、輸入加糖調製品又は指定でん粉等の買入れ及び売戻しの契約、並びに根保証を担保として下記 1 の期間開始以前に締結し、かつ、同期間の始期に現に存する独立行政法人農畜産業振興機構と締結した指定糖、異性化糖等、輸入加糖調製品又は指定でん粉等の買入れ及び売戻しの契約に基づく売買差額及び同売買差額に係る延納金並びに延滞金について、当該債務が消滅するまで、下記 4 に定める特約条項に従い、債務者と連帯して債務履行の責を負います。

記

- 期 間 自 平成〇〇年〇月〇日
至 平成〇〇年〇月〇日
- 保証金額 金 10,000,000 円
- 保証品目 指定糖 異性化糖等 輸入加糖調製品 とうもろこし でん粉
(該当品目を○で囲むこと)
- 特約条項
(1) 本連帯保証人は、本保証に係る主たる債務が、債務者、他の連帯保証人又は第三者の弁済にかかわらずなお残存する限り、その全額について、保証金額の限度に達するまで保証債務を履行します。
但し、延納金及び延滞金が生じた場合は、その相当額を加算するものとします。
(2) 本連帯保証人が、本保証に代り得る別途担保を提供したときは、本保証債務は消滅するものとし、本保証に係る主たる債務について、他に連帯保証人があるとき、その保証債務が免除された場合でも本保証債務には何等の影響を及ぼさないものとします。
(3) 本連帯保証人が、債務者と独立行政法人農畜産業振興機構との指定糖、異性化糖等、輸入加糖調製品又は指定でん粉等の買入れ及び売戻し契約について、ほかに根保証をしている場合には、その根保証のほかに、この保証金額の保証が追加されたものとします。

記入例 (法令保証証券の場合)

(別紙第6号様式)

担保提供書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

独立行政法人農畜産業機構
理事長 殿

(提供者)

名称 株式会社農畜輸入販売

役職 (役職)

氏名 (氏名)

代表
者印

ココア
課印

以下のとおり担保を提供します。

新規担保 既存担保の異動・延長 (担保番号

又は)

1 担保額

金 銭	10,000,000円
-----	-------------

2 担保の種類

<input type="checkbox"/> 金銭	<input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> 振込 (金融機関名 口座番号)
<input type="checkbox"/> 保証書	保証金融機関名 : 保証書No.
<input checked="" type="checkbox"/> 法令保証証券	保証損害保険会社名 : 〇〇損害保険株式会社 保証証券No. 第〇〇〇号
<input type="checkbox"/> 国債等	<input type="checkbox"/> 国債 <input type="checkbox"/> 地方債 <input type="checkbox"/> 金融債 銘柄・種類 : 額面額 : 償還日 :

3 担保提供の目的

独立行政法人農畜産業振興機構との指定糖、異性化糖等、輸入加糖調製品又は指定でん粉等の売渡し及び買戻しの契約に係る担保

(1) 担保の提供区分

特定担保 (売買申込予定日 :

根保証 (保証期間 : 平成〇〇年〇月〇日から平成〇〇年〇月〇日)

期間は1年以下としてください。

(2) 担保の提供品目

指定糖 異性化糖等 輸入加糖調製品 とうもろこし でん粉

4 金銭担保を売買差額に充当する場合

上記金銭は、当該契約に係る指定糖、輸入異性化糖等、輸入加糖調製品若しくは指定でん粉等の輸入許可書等を提出したとき又は国内産異性化糖の改定を行ったとき、売買差額に充当してください。

(注1) 該当事項にチェックを入れること。

(注2) 特定担保 (担保金・預託) の場合は、担保提供書の提出を省略できるものとする。

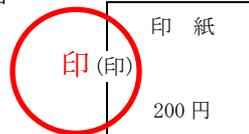
(必ず、機構の所定様式を使用願います。)

資料 6

記入例

(別紙第 5 号様式)

法令保証証券 (指定糖、異性化糖等、輸入加糖調製品
及び指定でん粉等の売買差額等の納付に係る保証)



保証種類 (該当に○印)	
<input type="checkbox"/>	特 定 保 証
<input checked="" type="checkbox"/>	根 保 証

権利者

独立行政法人農畜産業振興機構
理 事 長 殿

平成〇〇年〇月〇日
証券番号 第〇〇〇号

義 務 者	住 所 〒106-8635 東京港区麻布台 2-2-1	保証金額	10,000,000円	
	氏 名 株式会社農畜輸入販売 代表取締役 農畜 太郎	保証品目	指定糖 異性化糖等 輸入加糖調製品 とうもろこし でん粉 (該当品目を○で囲むこと)	
	電話番号 03-0000-0000	保証期間	始期 平成〇〇年〇月〇日 終期 平成〇〇年〇月〇日	1年間
保証の対象 となる申込 書の内容 (特 定保証の場 合のみ記入 します。)	申込書の名称	備考	証券作成日 平成〇〇年〇月〇日	
	申込日		証券作成地 東京	
	申込書受理番号		(根保証の場合にのみ記載します)	
適用法令	砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律第 8 条 第 3 項、第 14 条第 2 項、第 18 条の 5 第 2 項又は 第 30 条第 2 項			

保証人

住 所

〒000-000

東京都〇〇区〇〇1-1-1

商号又は名称

〇〇損害保険株式会社

代表者の氏名

取締役社長 〇〇 〇〇

印
(印)

保証人は、砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律に基づく義務者の納付義務の履行に関し、裏面記載の法令保証基本約款に従うことを約し、本保証証券をもってその証とします。

<ご注意>

- ①この保証証券に保証人の記名・捺印のないものは無効です。
- ②この保証証券を訂正したものは無効です。

記入例

(別紙第 9 号－ 1 様式)

輸入加糖調製品売買差額一括納付申請書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

独立行政法人農畜産業振興機構

理 事 長 殿

住所（又は所在地） 〒106-8635 東京港区麻布台 2-2-1

氏名（又は名称） 株式会社農畜輸入販売
（役職）（氏名）

代表
者印

ココア
課印

又は

TPP11 協定の発効前における輸入加糖調製品の売渡し及び買戻しに係る事前の届出等に関する取扱要領第 7 条第 2 項の規定により、〇〇年〇月～〇〇年〇月において輸入の許可を受けようとする輸入加糖調製品の買入れ及び売戻しの契約に係る売買差額を、各月の末日の翌日から起算して 10 日以内一括納付したく申請します。

期間は 1 年以下としてください。

また、運用上、砂糖年度単位（当年 10 月～翌年 9 月までの間）で記入をお願いします。

平成 30 砂糖年度の場合は、平成〇〇年〇月～平成 31 年 9 月としてください。